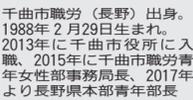




### 新しい青年部長に 兒玉聖史さん

大会1日目に行われた役員選挙では、中央執行委員候補（青年部長）に兒玉聖史さんが立候補。2日目に投票結果が報告され、圧倒的多数で信任された。信任後のあいさつで兒玉さんは「皆さんとともに先輩たちの運動を引き継いでがんばっていきいたい」と話した。



千曲市職労（長野）出身。1988年2月29日生まれ。2013年に千曲市役所に入職、2015年に千曲市職労青年女性部事務局長、2017年より長野県本部青年部長

議案をめぐる討論では、参議院選挙闘争の総括と政治闘争の強化、秋季・確定闘争の推進、定年引き上げにかかる取り組み、職場の人員確保、組織強化・拡大などで多くの意見が出された。代議員の発言は、対面出席とZoom利用の両方となり、これまでと違った議場の風景となった。



春闘期の公共サービス分野の継続的展開を訴

「運動の総括」では、7月の第26回参議院議員選挙は、組合員1人1票以上を基本目標に取り組みを展開したが、最低30万票以上という獲得目標には遠く及ばなかった。組織闘争の点検を強化し、政治闘争の重要性を全体で再共有する必要がある。今後、どのように日常の組合活動との結びつきを深めていくかが重要。

「自治労共済推進本部 事業活動報告 木村ひとみ書記次長」特別会計決算報告。2022年度一般会計・特別会計決算報告。前年5月期決算との対比では、コロナ禍2年目で支出が回復基調にある。

「自治労共済推進本部 事業活動報告 木村ひとみ書記次長」特別会計決算報告。前年5月期決算との対比では、コロナ禍2年目で支出が回復基調にある。



伊藤功書記長

## 課題残した参院選 日常活動の強化へ 組織・運動を点検

「運動の総括」では、7月の第26回参議院議員選挙は、組合員1人1票以上を基本目標に取り組みを展開したが、最低30万票以上という獲得目標には遠く及ばなかった。組織闘争の点検を強化し、政治闘争の重要性を全体で再共有する必要がある。今後、どのように日常の組合活動との結びつきを深めていくかが重要。

「自治労共済推進本部 事業活動報告 木村ひとみ書記次長」特別会計決算報告。前年5月期決算との対比では、コロナ禍2年目で支出が回復基調にある。

「運動の総括」では、7月の第26回参議院議員選挙は、組合員1人1票以上を基本目標に取り組みを展開したが、最低30万票以上という獲得目標には遠く及ばなかった。組織闘争の点検を強化し、政治闘争の重要性を全体で再共有する必要がある。今後、どのように日常の組合活動との結びつきを深めていくかが重要。

「自治労共済推進本部 事業活動報告 木村ひとみ書記次長」特別会計決算報告。前年5月期決算との対比では、コロナ禍2年目で支出が回復基調にある。

### 質疑・討論

## 定年引き上げや 賃金闘争強化で質問・意見

賃金闘争、職場の権利と勤務条件を確立する取り組みでは、2023年4月からの制度開始が迫る定年引き上げについて、「条例化が遅れ、多くの自治体が12月議会での提案。高齢者部分休業の導入にむけた本部指導の強化を（兵庫）をはじめ、60歳前後の給与カブの検討に対する対策（北海道・山形・新潟・神奈川）、役職定年者と再任用職員の組合加入の促進と規約等の整備（北海道・秋田・神奈川・兵庫）、「ピーク時特例」適用により退職金が減額となるケースへの対応（岡山）などについて、質問・意見があった。

賃金闘争の強化に関わって、2022春闘で自治体独自賃金カットの終結を勝ち取った（山形）をはじめ、賃金闘争の再構築（富山）産別統一闘争で求心力を高めることの重要性（香川）、勤勉手当の上位成績区分への配分の対応（宮城）、地域手当の見直し（宮城・滋賀）、医療・福祉職場の処遇改善（宮城・静岡・長崎）、一時金減額および阻止への特別交付税制の対策について、要望が出された。人事評価制度における評価結果の賃金反映について情報共有を求める意見（大分）も出された。

賃金闘争の強化に関わって、2022春闘で自治体独自賃金カットの終結を勝ち取った（山形）をはじめ、賃金闘争の再構築（富山）産別統一闘争で求心力を高めることの重要性（香川）、勤勉手当の上位成績区分への配分の対応（宮城）、地域手当の見直し（宮城・滋賀）、医療・福祉職場の処遇改善（宮城・静岡・長崎）、一時金減額および阻止への特別交付税制の対策について、要望が出された。人事評価制度における評価結果の賃金反映について情報共有を求める意見（大分）も出された。

賃金闘争の強化に関わって、2022春闘で自治体独自賃金カットの終結を勝ち取った（山形）をはじめ、賃金闘争の再構築（富山）産別統一闘争で求心力を高めることの重要性（香川）、勤勉手当の上位成績区分への配分の対応（宮城）、地域手当の見直し（宮城・滋賀）、医療・福祉職場の処遇改善（宮城・静岡・長崎）、一時金減額および阻止への特別交付税制の対策について、要望が出された。人事評価制度における評価結果の賃金反映について情報共有を求める意見（大分）も出された。

賃金闘争の強化に関わって、2022春闘で自治体独自賃金カットの終結を勝ち取った（山形）をはじめ、賃金闘争の再構築（富山）産別統一闘争で求心力を高めることの重要性（香川）、勤勉手当の上位成績区分への配分の対応（宮城）、地域手当の見直し（宮城・滋賀）、医療・福祉職場の処遇改善（宮城・静岡・長崎）、一時金減額および阻止への特別交付税制の対策について、要望が出された。人事評価制度における評価結果の賃金反映について情報共有を求める意見（大分）も出された。

賃金闘争の強化に関わって、2022春闘で自治体独自賃金カットの終結を勝ち取った（山形）をはじめ、賃金闘争の再構築（富山）産別統一闘争で求心力を高めることの重要性（香川）、勤勉手当の上位成績区分への配分の対応（宮城）、地域手当の見直し（宮城・滋賀）、医療・福祉職場の処遇改善（宮城・静岡・長崎）、一時金減額および阻止への特別交付税制の対策について、要望が出された。人事評価制度における評価結果の賃金反映について情報共有を求める意見（大分）も出された。

賃金闘争の強化に関わって、2022春闘で自治体独自賃金カットの終結を勝ち取った（山形）をはじめ、賃金闘争の再構築（富山）産別統一闘争で求心力を高めることの重要性（香川）、勤勉手当の上位成績区分への配分の対応（宮城）、地域手当の見直し（宮城・滋賀）、医療・福祉職場の処遇改善（宮城・静岡・長崎）、一時金減額および阻止への特別交付税制の対策について、要望が出された。人事評価制度における評価結果の賃金反映について情報共有を求める意見（大分）も出された。

賃金闘争の強化に関わって、2022春闘で自治体独自賃金カットの終結を勝ち取った（山形）をはじめ、賃金闘争の再構築（富山）産別統一闘争で求心力を高めることの重要性（香川）、勤勉手当の上位成績区分への配分の対応（宮城）、地域手当の見直し（宮城・滋賀）、医療・福祉職場の処遇改善（宮城・静岡・長崎）、一時金減額および阻止への特別交付税制の対策について、要望が出された。人事評価制度における評価結果の賃金反映について情報共有を求める意見（大分）も出された。



藤森久次副委員長

## 秋季・確定闘争や 組織強化・拡大を 総力あげて推進

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

### 参院選の総括深めよう

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。発言に立った代議員の多くが「鬼木まこと」の当選を喜ぶとしながらも、「自治労全体で30万票の目標に対して17万1619票の得票にとどまった。県本部の目標も達成できなかった」と述べた。

### 本部答弁

## 組合員減少に危機感 組織の強化はかる

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）



藤森副委員長

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

### 統一自治体選挙の勝利を誓う

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

「藤森副委員長」答弁する藤森副委員長。当面の闘争方針（案）

幸せは、ひとりじゃつくりえない。 団体生命共済 組織加入単組なら 持病があっても、入院中の組合員でも 新規に加入できます

ウクライナ支援緊急カンパを贈呈 神谷理事長（右）に川本委員長が寄付金の目録を手渡す

第2号議案 2023年度一般会計・特別会計予算(案) 第3号議案 自治労会館の中長期方針および「大規模修繕計画(案)」

全国優勝大会 (新潟) 組み合わせ表



第32回全日本自治体職員等野球選手権大会全国優勝大会 優勝旗をめぐる熱き戦い



第96回定期大会初日の休会時、第32回全日本自治体職員等野球選手権大会全国優勝大会の出場県本部代表者会議を開催し、抽選により対戦組み合わせを決定した。3連覇をめざす松戸市職(千葉)、また、開催地新潟県の十日町市労連、胎内市労連は2回戦からの登場だ。

9月9日から3日間、みどり森の運動公園体育施設野球場(新潟市)、新津金屋運動広場野球場(新潟市)、白根野球場(新潟市)、聖籠野球場(聖籠町)、水原野球場(阿賀野市)の5会場で、紅緋色の優勝旗をめぐる熱戦が繰り広げられる。

交渉代理人 団 野村さんに聞く交渉術

NOと言う勇気を持つ ~自分たちの立場を明確にし交渉を~



8月4〜7日にかけて開催した第53期中央労働学校では、多くの日本人選手にメジャー・リーグへの道を拓いた交渉代理人の団野村さんを講師に招き、参加者との一問一答を行った。野村さんは交渉における事前リサーチや交渉相手をよく知ることの重要性、さらに「待つ」こと、感情コントロールの大切さなどを語った。その一部を紹介する。

Q (参加者から質問) 交渉前の選手との話しあい、成績に依じた市場価格のデータなどもあるのでは、それを基にまず選手と話しあいをすることが先決です。それが整ってから、相手側との交渉となります。

A (野村さんのお答え) 僕が年俸交渉を始める前に、まず選手の市場価格を調査します。例えばメ

は、まず選手の市場価格を調査します。例えばメ

Q 悪い交渉結果の場合、どのように選手に説明をしますか?

A スタイルはそれぞれだと思いますが、僕のポリシーは「正直に言う」ということです。選手にとっていい気持ちではないと思いますが、真実を知らせなければ、先延ばし先延ばしで言い訳が多くなり、取り返しのつかないことになって

Q (単組の) 交渉時に交渉相手の立場を考慮して、自分で自分を制約してしまつてしまうのですが。

A 確かに日本の文化は割と曖昧なところがありますね。しかし、僕が若い時に教わったことは「線を引いたときに自分がどちら側に立っているのが大事だ。立っている側でフルに交渉しなければダメ」ということです。相手の立場に立って考えることはせず、あくまでもこちらの線の中で自分たちの立場を明確にします。線をまたいでの話しあいをしてはいけないのです。

難航時に大切なのは我慢して「待つ」こと



株式会社Athlete Solution 代表取締役社長の団野村さん。選手の契約交渉における代理人として球団と交渉を行っている

Q 交渉が滞る、または、止まってしまった時の心構えは?

A 大切なのは、我慢して「待つ」ということです。人間ですから、相手から良い返事がもらえると期待している時に「NO」と言われると非常に腹立たしいものがあります。そうすると、さまざまな余計なことを考えてしまい、結局悪い契約にサインしてしまつたという苦い経験もあります。

Q 確かに日本の文化は割と曖昧なところがありますね。しかし、僕が若い時に教わったことは「線を引いたときに自分がどちら側に立っているのが大事だ。立っている側でフルに交渉しなければダメ」ということです。相手の立場に立って考えることはせず、あくまでもこちらの線の中で自分たちの立場を明確にします。線をまたいでの話しあいをしてはいけないのです。

感情を見せず、淡々と冷静に考えを押し通す

Q 年上の交渉相手に軽んじられないようにふるまう中で、空回りすることがあるのですが。

A 相手について学ぶ・研究するという姿勢も大事だと思います。相手の考え方やクセをいち早く知ることが、それを知るための話

Q 最後に、一番大事な心構えは?

A 「NO」といえる勇気を持つことです。これは一見簡単なように聞こえるかも知れませんが、「NO」と言うことは、その交渉の場から立ち去らなければならぬことを意味します。しかし、それでもしっかりと「NO」と言っただけで去る。これが僕の中で大事にしていることです。

ろうきんって 誰にお金を貸しているの? の巻

はたらく人から預かったお金は お金を必要としている はたらく仲間へ貸し出されているんだ!

ろうきんの融資割合

約98%が個人融資

合計 14兆6,374億円

2022.04 ③1/8

ろうきんなら、ローンの上手な利用方法を気軽に相談できるよ!